

外資規制など最新制度をアップデート

# アジア進出のための 国別法規制のポイント

- 第1章 外資規制逃れの名義借りの取締り厳格化  
タイ進出時における法規制の留意点
- 第2章 外資規制、外国人労働等の許可が長時間化  
ベトナム進出時における法規制の留意点
- 第3章 進出における拠点形態を要検討  
フィリピン進出時における法規制の留意点
- 第4章 規制は比較的緩やかで外資100%出資可  
マレーシア進出時における法規制の留意点
- 第5章 積極的な外資誘致も、特有の制度等に注意  
インドネシア進出時における法規制の留意点
- 第6章 容易な拠点設立の制度に転換の兆し  
シンガポール進出時における法規制の留意点
- 第7章 労務、個人情報保護等の制度に不確実性が  
インド進出時における法規制の留意点

昨今、世界情勢の不確実性が高まるなか、日本企業は海外進出先を慎重に検討する必要があり、進出国の法規制の状況などを確認しておくことが重要となる。特に日本企業の主要な進出先の1つであるアジア諸国において、各国で外資規制や労働規制、個人情報保護等のルールが変更されており、最新情報へのアップデートは必須といえる。そこで、本特集では、アジア諸国における海外企業進出に関して影響の大きい法制度の概要と実務の留意点を解説していただいた。